

三重津海軍所跡整備の基本設計にかかるワークショップについて

1. ワークショップ概要

開催日時／2018 年 11 月 27 日（火） 9：30～11：30

場 所／佐野常民記念館 1F 多目的室（大）

参 加 者／佐野常民記念館ボランティアスタッフ（18 人）

内 容／・参加者を 4 つの班に分け、「屋内（佐野常民記念館）」と「屋外（三重津海軍所跡）」の二つの視点から、現状で使いにくい点やガイドの際に説明しにくい点、今後の整備・活用に期待する点などを意見交換。
・意見交換後、班毎に「屋内」「屋外」それぞれ 3 項目程度、特に重要だと思われる項目を選び発表。

2. 意見概要

①屋内

（展示関係）

- ・展示物は専門的になりすぎないように簡潔にわかりやすくしてほしい。
- ・記念館内に現在設置されているドライドックの原寸大の壁紙は非常にわかりやすい。今後の整備でも原寸大の大きさがわかりやすいような展示を取り入れてほしい。
- ・潮位の干満差がわかる動きのある展示物を設けてほしい。
- ・3 階部分は役割を明確にしないと人が来ないため、わざわざ来てもらうための仕掛けが必要。
- ・模型などの展示物は、現地での方位と模型上の方位を合わせて設置してほしい。
- ・精煉方に関する展示を行ってほしい。

（施設関係）

- ・団体客が来た際にトイレが少ないので多くしてほしい。
- ・室内の段差が有る場所については、スロープを設置する等段差を解消してほしい。
- ・スロープの場所が分かるように玄関前等のわかりやすい位置に地図を表示してほしい。
- ・湯茶接待と洗い場の位置は近い場所に設定してほしい。

②屋外

（展示関係）

- ・ドライドックの大きさがわかるような展示を行ってほしい。
- ・現在史跡地で樋の部分に設置されている石積みの構造物が、ドライドックと間違われるため、対策してほしい。
- ・サインは史跡地の端の方に設置されていても説明しにくいいため、デジタル展示等の位置と合わせて、まとめて情報提供した方が良い。

（来訪者対策関係）

- ・夏の暑さ対策が必要。